

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：多周波数生体電気インピーダンス分析を用いたサルコペニアと術後合併症との関連に関する検討

1. 研究の概要

骨格筋の減少および筋力の低下を特徴としたサルコペニアは術後合併症の危険因子として知られています。またいくつかの癌腫においては予後予測因子としても報告されています。本研究は食道癌・胃癌・大腸癌に対する根治切除術前後の筋肉量を多周波数生体電気インピーダンス分析で測定することで、栄養の観点から術後合併症や予後との関連について解析を行います。

2. 目的

消化管癌（食道癌・胃癌・大腸癌）の患者さまを対象とし術前・術後の栄養状態の評価を行い、低栄養と術後合併症・予後に関して検討します。なお本研究は外科分野の治療に関する新しい知識を得ることを目的とする学術研究活動として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から平成35年9月まで行われます。

4. 対象者

倫理委員会承認後から平成35年9月に本院外科に入院され、食道癌・胃癌・大腸癌の治療を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、背景情報（年齢、性別、病歴、診断名等）、血液検査の検査結果、インピーダンス分析を用いて得られた情報を利用して頂き、これらの情報をもとにサルコペニアと術後合併症の発症との関連を解析します。

試料・情報内容の管理責任者は七島 篤志です。

6．費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7．利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8．個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人を同定できる情報は一切使用致しません。

9．研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10．研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11．研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12．参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。また、参加拒否をしたい場合は平成35年9月30日までに

申し出てください。

13．疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院外科

助教 氏名 濱田 朗子

電話：0985-85-9885（外科外来）

FAX：0985-85-5814

